

令和3年度 燦々ぬまづ大賞が決定しました!

要 旨

燦々ぬまづ推進委員会(事務局:沼津市観光戦略課)では、平成元年度より毎年、沼津の知名度向上や話題づくり、にぎわいづくりに顕著な貢献をされた個人や団体に「燦々ぬまづ大賞」を贈呈し、その功績を広く紹介しています。このほど令和3年度の受賞者が決定しました。

概 要

1 選考結果

●大将賞:小池 りりいさん・駒走 旬星(こまはしり じゅんせい)さん

市内の高校2年生。地元の魅力を発信するため、市内の商店を取材し、その特徴を題材とした短編小説を制作した。同小説は、高校生の視点から見る商店の様子が生き生きと綴られ、読み手が沼津の魅力を再認識することができる作品となっている。斬新なアイデアでまちの魅力を発信した2人の意欲と功績を称え贈呈する。



●原・浮島地区を燦々盛り上げたで賞:大泉寺 小島 健布住職

大河ドラマを契機とし、原・浮島地区の活性化を図るため、趣味を生かした消しゴムはんこで、大泉寺とつながりの深い阿野全成などのオリジナルグッズを製作した。また、地元のラーメン店で割引が受けられる御朱印を発行するなど、地域の回遊性を高める取り組みもしている。



●燦々と輝く地元の星で賞:yunocyさん

沼津市出身にして SNS 総フォロワー80万人を超えるストリーマー、グラビアアイドル。昨年は「沼津 e スポーツフェスティバル」に登壇し、初めて地元イベントに参加した。今までも SNS など沼津の発信はあったが、「今後もっとやって欲しい!」との期待を込め贈呈する。



●特別賞:株式会社光徳 山田 隆継さん

ドカンを4つ並べた少人数のスペース「クレオ」を建築。換気空調・消毒などが完備された感染防止施設として、ワーケーションやオンライン受講する学生に開放するなど、新しい生活様式を取り入れた取り組みにより沼津市の知名度向上に貢献した。



2 その他

新型コロナウイルス感染症防止の観点から、贈呈式は実施せず、表彰状と記念品をお届けする予定です。

お問い合わせ先

沼津市役所 産業振興部 観光戦略課
直通:055-934-4747 内線:2512

